取扱説明書 ―保管用―

yamada

LEDブラケット

（防雨型・壁面埋込専用）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方や光源ユニットの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

品　名	光源ユニット	適合ボックス	適合電線	使用電圧
AD-2419-L	Power LED 2.2W×1(電球色)	1個用スイッチボックス深型 JIS C 8340(別売)	VVFケーブル φ1.6 φ2.0	AC100V (±6%)
AD-2420-L	Power LED 3.4W×2(電球色)			

※1回路の最大接続台数は35台（100V）まで（70台：200V）です。

この取扱説明書のマークについて

⚠ 警告　説明書中の「警告」は人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注意　説明書中の「注意」は器具破損の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は特に注意してください。
🚫　このマークのついている説明文は必ず守ってください。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠ 警告

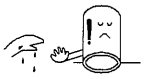
❗ 光源LEDを長時間直視すると目を傷めることがあります。
★十分ご注意ください。

🚫 一般屋外用器具(防雨型)です。
振動や衝撃の多い場所、腐食性のガスの発生する場所、海岸隣接地帯(塩害地域)では使用しないでください。
★いずれの場合も器具の転倒、落下、破損によるけがや漏電、感電事故の原因となります。

🚫 **次のような場所には取り付けないでください。**
●壁面以外の場所(床面や土中埋設はできません)　●冠水する恐れのある場所　●雪で器具が埋没する場所
●背面から漏水の可能性のある場所　●凹凸のある面
★防水性が損なわれ、器具の破損による器具漏電、感電事故の原因となります。
●浴室など湿気の多い場所　●サウナへの使用
★器具破損によるけがや漏電、感電事故の原因となります。

🚫 設置の際は、指定方向以外の向きに取り付けないでください。
★防水性能が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。また器具の破損、焼損の原因となります。

🚫 濡れた手で作業しないでください。
★感電の原因となります。



🚫 ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

🚫 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

🚫 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⚠ 注意

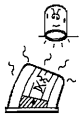
照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8～10年後には外観に異常が無くても内部劣化が進んでおります。点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。(JIS C8105-1 解説による)
周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

❗ AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
★定格電圧（100V）以外で使用した場合、器具寿命が短くなる事があります。

❗ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して発煙や発火、LEDユニット寿命短縮の原因となります。

⚠注意（前項続き）

調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。



温度の高くなるもの(ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。

カバー・フードのある器具でヒビの入ったカバーや欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

点灯中や消灯直後の光源ユニット、器具内には触らないでください。
★火傷の原因となります。

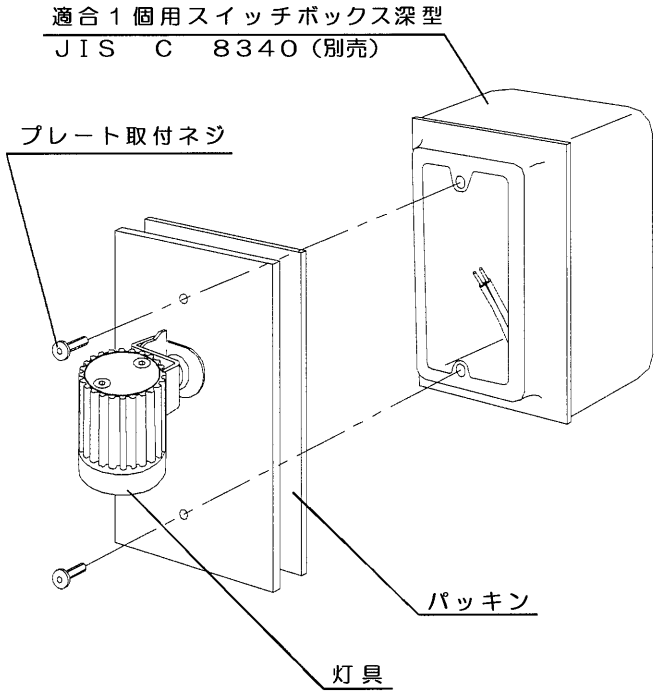
同品名商品のLED光源でも色・明るさに多少のバラつきがある場合があります。予めご了承下さい。

照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承下さい。

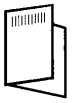
他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。予めご了承下さい。

各部の名称（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

【器具構成図】



【付 属 品 】



取扱説明書（本書）　・・・・・１枚

保証とアフターサービスについて・・１枚

六角レンチ（大）　・・・・・１本

六角レンチ　・・・・・１本

プレート取付ネジ　・・・・・２本

自己融着テープ　・・・・・２枚

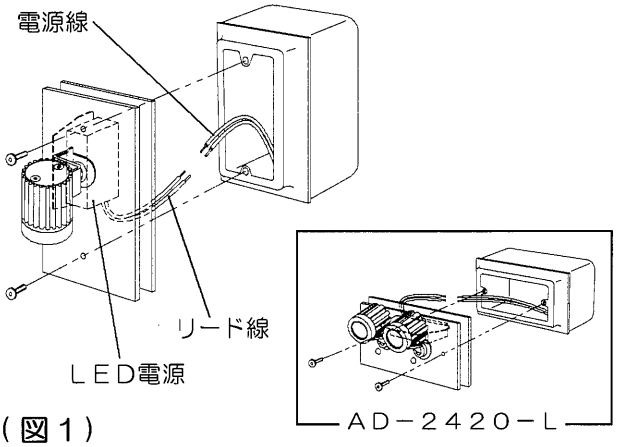
取り付け場所の確認

⚠警告

この器具は１個用スイッチボックス(カバー付深型)取付専用です。必ず１個用スイッチボックス(カバー付深型）に取付けてください。【適合ボックスＪＩＳ　Ｃ　３８４０（別売)】
スイッチボックスカバー表面が取付壁面と同じレベルに納まる様に施工をして下さい。
★プレートがゆるみ防水性能が低下する恐れがあります。それにより感電、漏電の原因になる恐れがあります。

取り付け方 ⚠注意 ❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

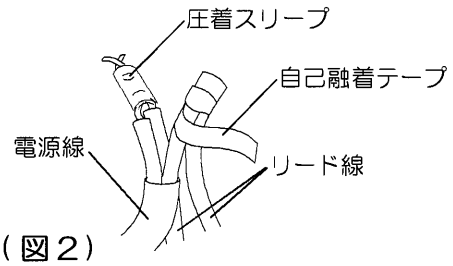
⚠警告 ❗器具の取り付けは,説明書にしたがって確実に行ってください。
★取付に不備があると、器具の落下による「ケガ」や火災、感電事故の原因となることがあります。



(図１)

１．電源線を接続します。(図１、２)

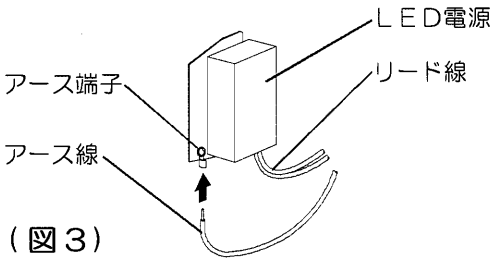
●器具口出し線と電源線をスリーブなどで圧着したあと、裸線が見えない様に、自己融着テープでしっかりと巻き付けた上、絶縁テープを巻いてください。
★不良の場合、火災や感電、漏電の原因となります。



(図２)

２．アース線を接続します。(図３)

●D種接地工事(アース工事)を施してください。
D種接地工事(アース工事)は、電気設備技術基準に従って確実に行ってください。
★接地(アース)が不完全な場合は、感電、漏電の原因になることがあります。

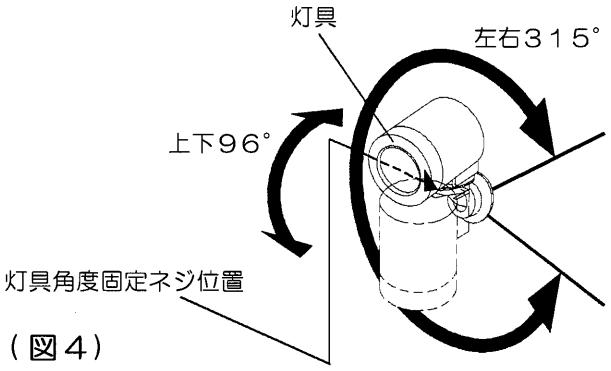


(図３)

３．本体を取り付けます。

●埋込ボックスにプレート取付ネジ２本で確実に取り付けます。(付属の六角レンチを使用してください。)
その際、隙間や取付穴にゴミや砂などがかまないよう注意して取り付けてください。

⚠注意 ●器具の取り付けには方向性があります。適合スイッチボックスに合わせて取付けて下さい。
★適正な方向以外の取り付けを行うと、落下、感電、火災の原因となります。



(図４)

４．灯具の照射角度を調整します。

●灯具の枠部を掴んで照射角度を調整してください。
可動範囲(上下：９６°／左右：３１５°)
調整後、付属の六角レンチ(大)で締めて、灯具を固定して下さい。(図４)

スイッチ操作

壁スイッチにて「ＯＮ―ＯＦＦ」操作を行います。

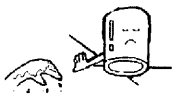
お手入れについて　⚠ 注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●１年に１回はお手入れを行い異常が無いか点検をして下さい。
　また３年に１回は専門業者・有資格者による点検を依頼して下さい。
★点検を行わずに長時間使用し続けますと、まれに発煙・発火・感電に至る恐れがあります。
●こまめに清掃を：照明器具が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
　　定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注意

●お手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後の光源ユニットは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。
★火傷の原因となります。
●濡れた手で触らないでください。
★感電事故の原因となります。



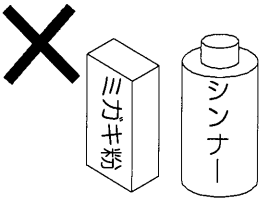
●光源ユニットは乱暴に扱わないでください。
★光源ユニットの故障の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。
★カバーの破損、落下の原因となります。

◆光源ユニットの交換

⚠ 注意 ❗ 本製品は、構造上お客様にて光源ユニットを交換する事ができません。
メンテナンスの際は工事店または別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。

◆お手入れのしかた

1．スイッチを切ります。
2．柔らかい布に石けん水を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3．汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4．最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の品名**（器具本体のラベルでご確認ください）、**故障の状況、ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。